

# 同窓会報



第37号

令和8年2月27日発行  
発行/岩手県立岩泉高等学校同窓会  
印刷/有限会社宮古プリント  
TEL0193-62-2453 FAX0193-64-0755

## 会員の皆様へ



同窓会長

三田地 泰正

謹んで新年のお喜びとご挨拶を申し上げます。日頃より本校の教育活動、学校経営に深いご理解とご協力、ご支援をいただき心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと各地で熊の出没が相次ぎ、当町でも町中心地に出没した熊に「緊急銃猟」で対応し全国ニュースになりました。登下校時の安全確保や学校行事の見直しを迫られるなど教育現場にも少なからず影響が及びました。自然環境の変化や地域社会の在り方が日常生活と深く結び付いていることを改めて認識させられる一年でありました。今年も東日本大震災の発生から十五年を迎えます。被災の経験や教訓を次世代に伝え、防災減災の力を育んでいくことは学校教育に課せられた重要な役割です。平成二十八年の台風十号からの復旧事業は昨年全て完了しましたが、災害と向き合い学び合う意義を改めて確認する年としたいものです。今年も、冬季オリンピック・パラリンピックをはじめとする国際スポーツ大会が相次いで開催されます。挑戦する選手の姿は大きな感動と学びをもたらすでしょう。努力を重ねる姿勢や他者を尊重する精神は学校教育においても大切に

たいものです。

教育界では厳しい人口減少下、本州一広い本県の高校教育はどうあるべきか、県立高の次期再編計画が示され県民がこの命題に向き合いました。総じて地元高校への期待は大きいものがあります。広い県土でより良い学習環境を確保する視点で検討してほしいものです。再編と存続、いずれの立場でも人口減少への危機感は一貫して続きます。

人数が不足するから部活動も限られる、倍率が下がり学力に影響する、厳しい循環が生じています。魅力化による生徒確保にも限界があります。高校教育全体のより良い姿を岩手の総力を挙げて見出さねばならない局面が続きます。生徒達にどのような力を育むのか、学校現場に何が求められるのか、その動向は教育関係者にとって大きな関心事となっています。長年にわたる歩みは教育に携わる皆様のご支援の賜物です。本校創立八十周年を一つの通過点とし、教育の未来を見据え、より良い未来のために今できることを考えて着実に前進して参ります。本年は、町と連携しながら改めて岩手と地元との関わるきっかけとなり、横の関係強化につながっていくことで、ゆくゆくは本校にプラスになる動きに結び付けたいという思いで同窓会支部の活性化に努めて参ります。町も、岩泉・田野畑地域唯一の県立岩泉高校がさらに魅力ある学校になるよう多大な支援をしています。これまでも生徒に対する通学費

の補助、健全育成及び教育振興費、生徒の抱く夢実現のための補助、大学進学への入学金・在学中の授業料の一部助成の他、入

寮生への支援、教育費の支援を拡充するなど予算化し全町民を挙げて本校のさらなる振興・進展に努めています。教育現場が大きく変化する中、面積が広大で公共交通にも恵まれない地域である当町の実情をご覧いただき、将来を担う人材の育成のためにも不可欠な本校が、県教委の英断と町村民・同窓会・関係者各位の活動が通じ存続されています。教育政策で本校と地域との共同関係を強める路線は一貫して続いています。「地域とともにある学校」は、今後重要な理念とされています。多忙化・複雑化・困難化する環境下での生徒数の確保と教員を充実することが必要であり、政治の責任において教育への投資と確保が一層求められます。

終わりに、関係各位の一層のご理解とご指導をお願い申し上げます。新しい年が教育に関わる全ての皆様にとって実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



ご挨拶



校長 磯部隆宏

同窓会の皆様には、日頃より母校の教育活動に対し物心両面にわたるご支援、ご協力を頂戴しておりますことに、まずもって厚くお礼申し上げます。

私自身、勤務経験こそ無かったものの、25年ほど前に、岩泉高校が初任校だった妻と幼い娘と町内で暮らしながら、毎日安家を経由して久慈市の高校に通動していました。その娘も今は親元を離れ、一人前の社会人です。ご縁に恵まれ、二度目の岩泉生活を送りながら、やや足早に流れ行く時の推移を感じています。

さて、本校の現況の一部をご紹介しますと、今年度は41名の新入生を迎え、昨年度と同じ全校生徒116名(男子64・女子52名)でスタートしました。全国的な少子化は本県の高校教育にも影響を与え、本校にあっては、各学年80名の定員に対して充足率は48%に止まり、数年来取りざたされている学級減の危機という課題は継続しています。そんな中であって、3年ぶりに新入生が40名を超えたことは、学校に活力を与えてくれました。管内の中学校以外からの入学生も増えてきており、今後も岩泉町との連携を推進しながら、本校ならではの魅力化・特色をいっそう図っていく所存です。

【地域を支える学校としての取組】

本校は、「地域に支えられ、地域を支える学校」を掲げ、生徒の学びの中心にも、この意識がしっかりと握えられています。平成28年8月に発生した台風10号に伴う豪雨災害によって、長期間の休校や避難生活を余儀なくされた当時の生徒たちが、それぞれの場所で主体的にボランティアや人助けをした行為に端を発する探究学修「KIZUKIプロジェクト」は、本校の特色ある教育活動として定着しており、各方面から高い評価を頂戴しています。

地域探究や復興学習を柱としつつ、今年度は1・2年生が「観光」「防災」「政策」「文化」「福祉」「経済」「広報」の7分野で、地域課題解決に向け、高校生の視点と発想でさまざまな企画・実践を行いました。活動の様子は、学校のホームページやメディア・プラットフォーム「note」にて広く発信するとともに、新聞、テレビや「広報いわいずみ」等にも取り上げられています。

【部活動・進路状況等について】

岩手県は全国的に見ても、高校生の郷土芸能が非常に盛んであり、強豪がひしめく中で数少ない全国切符を争う県大会には独特の緊張感が漂います。これまで何度も全国の舞台に立ってきた本校だからこそ、生徒は相当の重圧に耐えながら練習に取り組んでいるのだと思います。

その郷土芸能同好会が、10月に行われた県高総文祭で、観客を魅了する庄

巻の演舞を披露して、栄えある優秀賞一席を受賞し、今年7月に秋田県で開催される全国高総文祭の出場権を獲得しました。

部活動では他に、陸上競技部3年の畠山大志さんが、県高校総体で活躍し、今年度唯一の東北大会出場を果たしました。また、硬式野球部が多くの新入部員に恵まれ、6年ぶりに県大会への単独出場を成し遂げました。県内各校の小規模化、部員不足により活動休止や合同チームが増える中、町に明るいニュースを届けてくれました。7月に盛岡市で行われた試合には、駆け付けた多くの同窓生の皆様から熱い声援をいただきました。今後に向けて、さらに期待したいと思います。

3年生の進路については今年度も好調を維持しています。就職は20年間連続で100%を達成。公務員にも複数名が合格した一方、大学や短大、専門学校への進学も堅調です。探究活動を柱とした学習活動において育んだ社会課題への意識が、進路動機に結び付き、国公立大学への進学を果たす生徒が毎年一定数いることは特筆に値します。卒業生の中には、将来この地に戻り、地域の復興や活性化、産業振興に携わることを志している者もあり、非常に頼もしく思っています。

今後も、生徒教職員共ども、さまざまな活動に真摯に取り組んでまいりますので、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

学校情報サイト  
随時更新中



学校HP  
二次元コード



学校SNS  
二次元コード



# 令和7年度 進路関係合格状況

令和8年1月末日現在

## 【進学】

### ●国公立大学

岩手大学理工学部社会基盤・環境学コース
青森公立大学経営経済学部地域みらい学科
岩手県立大学ソフトウェア情報学部
岩手県立大学総合政策学部
都留文科大学教養学部地域社会学科
都留文科大学教養学部比較文化学科

### ●私立大学

岩手保健医療大学看護学部看護学科
八戸工業大学工学部工学科

### ●国公立短大

岩手県立大学宮古短期大学部経営情報学科
---------------------

### ●私立短大

盛岡大学短期大学部幼児教育学科
-----------------

### ●職業能力開発機関

いわて林業アカデミー
東北職業能力開発大学校住居環境科
宮城県立大崎高等技術専門校木の家づくり科
岩手県立宮古高等技術専門校自動車システム科
岩手県立宮古高等技術専門校自動車システム科

### ●医療系専門学校

仙台医健・スポーツ専門学校理学療法科
岩手看護専門学校看護学科

### ●各種専門学校

北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ高度調理科
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校情報ビジネス科
MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校こども未来学科
北日本医療福祉専門学校薬業科
MCL盛岡公務員法律専門学校公務員ビジネス科
盛岡ヘアメイク専門学校美容科
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校デザイン科
大原ビジネス公務員専門学校盛岡校スポーツ・トレーナー系
上野法律ビジネス専門学校行政学科
MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校ブライダルビジネス科
仙台デザイン専門学校キャラクターデザインコース

## 【就職】

### ●民間就職

株式会社オオゼキ
日本郵便株式会社東北支社

### ●公務員

岩泉町職員
宮古地区広域行政組合消防職員

(卒業予定者数 36名)



令和七年度 部活動成績

硬式野球部

★第72回春季東北地区高等学校野球選手県大会沿岸地区予選

(4月26日～5月4日：平田公園野球場)

1回戦

敗者復活1回戦 1-20 釜石商工高校(6回コールド)

★第70回7回全国高等学校野球選手権選手大会(7月13日：きたぎんボールパーク)

1回戦 0-6 宮古商工高校

★第78回秋季東北地区高等学校野球選手県大会沿岸地区予選

(8月23日～9月2日：平田公園野球場)

1回戦

敗者復活1回戦 0-11 大船渡高校(5回コールド)

2-14 釜石商工高校(5回コールド)

弓道部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技宮古地区予選

(4月26日：宮古市民総合体育館)

【男子個人】

打野将章(2年) 4中/12射 菊地零月(2年) 4中/12射

竹下耀晴(2年) 4中/12射 佐々木駿斗(2年) 2中/12射

【女子個人】

田代梢(3年) 0中/12射 有原美花(2年) 0中/12射

佐藤陽菜乃(2年) 1中/12射

長門李音(2年) 3中/12射(地区2位) 県大会出場、

落瀬結香(3年) 2中/12射 松場奈南(2年) 1中/12射

★第57回岩手県弓道金石大会(4月29日：釜石市民弓道場)

【男子団体】

打野将章(2年) 2中/8射 菊地零月(2年) 0中/8射

竹下耀晴(2年) 3中/8射 計 5中/24射

【男子個人】

佐々木駿斗(2年) 5中/8射(5位、射道優秀賞)

★第77回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技(5月23日～25日：岩手県営武道館)

【男子団体】

打野将章(2年) 2中/8射 菊地零月(2年) 1中/8射

島山東陽(1年) 1中/8射 竹下耀晴(2年) 4中/8射

佐々木駿斗(2年) 3/8射 計11中/40射 ※予選通過成らず

【女子団体】

田代梢(3年) 2中/8射 有原美花(2年) 2中/8射

佐藤陽菜乃(2年) 2中/8射 長門李音(2年) 1中/8射

落瀬結香(3年) 2中/8射 計9中/40射 ※予選通過成らず

★第44回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会宮古地区予選

(9月20日：宮古市民総合体育館)

【男子個人】

菊地零月(2年) 3中/12射 上机愛琉(1年) 1中/12射

竹下耀晴(2年) 6中/12射 相模奏汰(1年) 0中/12射

三上哲也(1年) 3中/12射 大泉翔(1年) 1中/12射

打野将章(2年) 2中/12射 島山東陽(1年) 1中/12射

佐々木駿斗(2年) 5中/12射

【女子個人】

長門李音(2年) 2中/12射 有原美花(2年) 3中/12射

佐藤陽菜乃(2年) 2中/12射

★第44回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選(10月24日～25日：岩手県営武道館)

【男子団体】

佐々木駿斗(2年) 2中/12射 菊地零月(2年) 3中/12射

竹下耀晴(2年) 5中/12射 計10中/36射 ※予選通過成らず

【男子個人】

打野将章(2年) 3中/12射

【女子団体】

長門李音(2年) 1中/12射 有原美花(2年) 0中/12射

佐藤陽菜乃(2年) 0中/12射 計1中/36射 ※予選通過成らず

★第64回岩手県高等学校新人弓道大会宮古地区予選

(11月29日：宮古商工高等学校工業校舎弓道場)

【男子個人】

大泉翔(1年) 2中/12射 上机愛琉(1年) 3中/12射

相模奏汰(1年) 2中/12射 島山東陽(1年) 2中/12射

竹下耀晴(2年) 6中/12射 地区2位(県大会出場)、

打野将章(2年) 3中/12射

菊地零月(2年) 4中/12射 地区3位(県大会出場)、

佐々木駿斗(2年) 1中/12射 三上哲也(1年) 3中/12射

【女子個人】

長門李音(2年) 0中/12射 有原美花(2年) 1中/12射

佐藤陽菜乃(2年) 0中/12射

★第64回岩手県高等学校新人弓道大会(1月9日～11日：岩手県営武道館)

【男子団体】

竹下耀晴(2年) 4中/8射 打野将章(2年) 3中/8射

三上哲也(1年) 1中/4射

菊地零月(2年) 1中/8射 島山東陽(1年) 0中/4射

大泉翔(1年) 1中/4射 佐々木駿斗(2年) 1中/4射

計11中/40射 ※予選通過成らず

【女子団体】

有原美花(2年) 1中/8射 長門李音(2年) 0中/8射

佐藤陽菜乃(2年) 0中/8射 計1中/24射 ※予選通過成らず

サッカー部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技

(岩泉・釜石・宮古商工の合同チームで参加)

5月24日：赤崎グラウンド 2回戦 2-0 北上翔南高校

5月25日：高田松原運動公園第一サッカー場 3回戦 0-10 南島みらい高校

★第104回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会

(岩泉・釜石・宮古商工の合同チームで参加)

10月11日：盛岡誠桜グラウンド 2回戦 9-0 盛岡農業

10月12日：つなぎ多目的広場 3回戦 0-9 盛岡誠桜

★第60回岩手県高等学校新人サッカー大会

(岩泉・釜石・宮古商工の合同チームで参加)

11月14日：山田町民総合運動公園サッカー場 1回戦 1-2 盛岡市立

★高田宮杯JFA U-18サッカーリーグ2025岩手

Division4北(岩泉・釜石・宮古商工の合同チームで参加)

第1節 4月19日：釜石市球場 1-3 盛岡一

第2節 4月26日：釜石市球場 1-1 盛岡一

第3節 4月29日：葛巻総合運動公園 4-3 花北青雲

第4節 5月3日：釜石市球場 0-1 宮古

第5節 5月10日：釜石市球場 0-1 久慈

第6節 5月17日：葛巻総合運動公園 1-2 県北合同

第8節 7月5日：花巻スポーツセンター 2-1 盛岡一

第9節 7月12日：釜石市球場 11-0 岩手

第10節 7月19日：葛巻総合運動公園 1-2 花北青雲

第11節 8月30日：赤崎グラウンド 3-0 久慈

第12節 9月13日：葛巻総合運動公園 3-1 県北合同

ソフトテニス部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会宮古地区予選(4月24日：小山田テニスコート)

女子ダブルス 佐々木ひかり(3年)・山口智美(2年) 0-4 宮古

井戸坂玲奈(1年)・佐々木倫菜(1年) 0-4 宮古

★第77回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

(5月31日：和賀川グリーンパークテニスコート)

女子団体1回戦 1-2 大東

ボクシング部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会ボクシング競技

(5月29日～6月1日：釜石高校)

男子1部バンタム級

1回戦 ●中田飛羽雅(3年)(WP4-1) 県内工業

準決勝 ●中田飛羽雅(3年)(1R1分51秒RSC) 盛岡南

男子マスボクシング 佐藤和希(2年) 優勝

バレーボール部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

(5月29日～6月1日：花巻市民体育館)

1回戦 0-2 一関第一高校

バスケットボール部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

(5月29日～6月1日：奥州市総合体育館)

1回戦 69-74 盛岡第四高校 ※宮古商工・山田・岩泉合同チームで出場

★令和7年度第46回高等学校選抜バスケットボール大会 釜石気仙・宮古地区予選

(9月20、21日：釜石市民体育館) ※宮古商工・岩泉合同チームで出場

準決勝 75-70 釜石高校

準決勝 23-135 高田 大船渡

敗者復活戦 44-59 大船渡 地区予選敗退

陸上競技部

★宮古スプリング記録会 4月27日 東北ヒロセ陸上競技場

男子 砲丸投 1500m 4:40.35 島山大志(3年)

女子 砲丸投 8m67 林崎斗真(2年)

女子 円盤投 18m80 佐々木夏鈴(2年)

★2025岩手県春季陸上競技大会 5月4日～5日 純情産地いわてトライフル

男子 砲丸投 1500m 4:34.92(自己新) 島山大志(3年)

女子 砲丸投 8m87(自己新) 林崎斗真(2年)

女子 円盤投 18m66(自己新) 佐々木夏鈴(2年)

★第77回岩手県高等学校総合体育大会 5月23日～26日 デジタルスタジアムきたかみ

男子 砲丸投 200m 2:23.81 走幅跳出場 坂根経雅(1年)

女子 砲丸投 800m 2:00.00 阿部利久跳(1年)

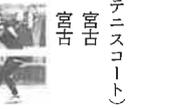
砲丸投出場 林崎斗真(2年)

5000mW 24:12.38 4位(自己新) 島山大志(3年)

砲丸投出場 林崎斗真(2年)

女子 砲丸投 200m 32:15 円盤投 16m77 佐々木夏鈴(2年)

女子 砲丸投 400m 1:14.60 工藤千喜(1年)



★第80回東北高校陸上競技大会 全国高校陸上競技対抗選手権 東北予選会  
男子 5000m出場 鳥山大志(3年)

★2025第77回岩手県民体育大会陸上競技大会 7月12日〜13日  
純情産地いわてトラフィール  
男子 1500m 4:57.03 阿部利久翔(1年)  
女子 800m 2:50.42(自己新) 工藤十喜(1年)

★第76回岩手県新人陸上競技大会 9月5日〜7日 デジタルスタジアムきたかみ  
男子 800m 2:17.86(自己新)  
1500m 4:54.49 阿部利久翔(1年)  
砲丸投 8m72 田盤投出場 林崎真斗(2年)  
200m 32.61 田盤投 18m28 佐々木夏鈴(2年)  
200m 30.17(自己新)  
800m 2:52.72 工藤十喜(1年)

女子  
砲丸投 8m72 田盤投出場 林崎真斗(2年)  
200m 32.61 田盤投 18m28 佐々木夏鈴(2年)  
200m 30.17(自己新)  
800m 2:52.72 工藤十喜(1年)

卓球部

★第77回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技古地区予選  
(4月26日:宮古市民総合体育館)

【男子シングルス】

- 1回戦 竹花李空 3-0宮古北 佐藤悠月 3-0宮古
- 2回戦 竹花李空 0-3宮古商工 佐々木要 2-3宮古
- 竹花悠真 0-3宮古商工 川村大輝 3-0宮古
- 早野颯太 0-3宮古 小野田亮太 0-3宮古商工
- 北川龍成 1-3宮古商工 三上優音 3-1宮古
- 鳥山敦貴 3-0宮古商工 山崎愛奈夢 3-0宮古商工
- 菊地広大 0-3宮古 山崎亜維来 3-0宮古商工
- 川原迅人 3-0宮古 佐々木依夢 1-3宮古
- 佐藤悠月 0-3宮古商工 三上優音 1-3宮古商工
- 川村大輝 1-3宮古商工 山崎愛奈夢 0-3宮古
- 鳥山敦貴 3-1宮古 山崎亜維来 0-3宮古商工 県大会出場
- 山崎亜維来 3-1岩泉

【男子ダブルス】

- 1回戦 鳥山敦貴・川村大輝 3-0宮古
- 佐々木要・佐々木依夢 1-3宮古商工
- 北川龍成・川原迅人 3-1岩泉
- 竹花悠真・菊地広大 0-3宮古
- 三上優音・山崎亜維来 3-0宮古商工
- 小野田亮太・竹花李空 0-3宮古商工
- 早野颯太・山崎愛奈夢 0-3宮古
- 2回戦 北川龍成・川原迅人 3-1宮古 県大会出場
- 三上優音・山崎亜維来 1-3宮古
- 3回戦 鳥山敦貴・川村大輝 1-3岩泉
- 北川龍成・川原迅人 3-1岩泉 県大会出場
- 4回戦 北川龍成・川原迅人 0-3宮古商工

【女子シングルス】

- 1回戦 藤原希美 1-3宮古商工 藤原希美 1-3宮古
- 藤原希美 1-3宮古商工 藤原希美 0-3宮古
- 清水野心美 0-3宮古 リーグ5位 県大会出場
- 清水野心美 0-3宮古 清水野心美 3-1宮古
- 清水野心美 0-3宮古商工 清水野心美 3-0宮古 リーグ3位 県大会出場
- 【女子ダブルス】
- 藤原希美・清水野心美 0-3宮古 藤原希美・清水野心美 0-3宮古商工



第77回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

藤原希美・清水野心美 0-3宮古 藤原希美・清水野心美 3-0宮古

★第77回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技  
(5月29日〜6月2日:宮古市民総合体育館)

【男子シングルス】

- 1回戦 鳥山敦貴 0-3水沢 山崎亜維来 2-3大船渡
- 【女子シングルス】
- 1回戦 藤原希美 1-3大船渡 清水野心美 0-3盛岡北
- 【男子ダブルス】
- 1回戦 北川龍成・川原迅人 3-1盛岡市立
- 2回戦 北川龍成・川原迅人 2-3専大北上
- 【男子団体】
- 1回戦 岩泉 3-2盛岡誠校
- 2回戦 岩泉 3-0水沢工業
- 3回戦 岩泉 1-3盛岡市立 ベスト16

★第20回宮古市民総合体育大会卓球競技(ジュニアの部)  
(8月3日:宮古市民総合体育館)

【男子ダブルス】

- 三上優音・山崎愛奈夢 第2位
- 1回戦 佐々木依夢 3-2宮古商工 早野颯太 1-3宮古商工
- 山崎愛奈夢 3-0宮古 菊地広大 0-3宮古
- 佐藤悠月 3-0宮古 竹花悠真 3-1宮古
- 川原迅人 3-0宮古北 山崎愛奈夢 0-3宮古商工
- 2回戦 佐々木依夢 0-3宮古 北川龍成 3-0岩泉(佐藤悠月)
- 三上優音 3-0宮古商工 川原迅人 2-3宮古
- 佐藤悠月 0-3岩泉(北川龍成)
- 3回戦 竹花悠真 0-3宮古商工 北川龍成 3-1宮古商工
- 三上優音 1-3宮古商工
- 4回戦 北川龍成 0-3宮古

【女子シングルス】

- 第2位 清水野心美 第4位 藤原希美
- 1回戦 竹花李空・早野颯太 3-1宮古
- 竹花悠真・菊地広大 0-3宮古
- 佐藤悠月・川原迅人 3-2宮古商工
- 2回戦 竹花李空・早野颯太 0-3宮古商工
- 佐々木依夢・三上優音 2-3宮古
- 山崎愛奈夢・北川龍成 3-0宮古商工
- 3回戦 山崎愛奈夢・北川龍成 3-1岩泉(佐藤悠月・川原迅人)
- 4回戦 山崎愛奈夢・北川龍成 1-3宮古商工
- 【女子ダブルス】
- 第2位 藤原希美・清水野心美

★第70回岩手県高等学校新人卓球大会(10月18日〜20日:奥州市総合体育館)

- 【男子団体】
- 1回戦 岩泉 3-1 北上翔南
- 2回戦 岩泉 0-3 専大北上
- 【男子ダブルス】
- 1回戦 北川龍成・山崎愛奈夢 3-0 専大北上

【男子シングルス】

- 1回戦 北川龍成 3-0 盛岡商業
- 2回戦 北川龍成 0-3 専大北上
- 【女子ダブルス】
- 1回戦 藤原希美・清水野心美 1-3 盛岡第一
- 【女子シングルス】
- 1回戦 藤原希美 1-3 盛岡農業 ※不戦勝 清水野心美 0-3 水沢
- 2回戦 藤原希美 0-3 磐米

文化部活動報告

吹奏楽部

吹奏楽部大会成績  
★第63回岩手県吹奏楽コンクール岩手県大会沿岸地区大会  
高等学校小編成の部 銅賞(7月5日:釜石市民ホールTETTO)

総合文化部

- ★黒板アート甲子園2025メイン大会 出品
- 2年 菊地 緩南、佐藤 陽菜乃、政屋 煌、八重樫 陸、八角 真央
- 1年 小崎 はな、中澤 華月、細野 奏宙
- ★第56回岩泉町民文化展 出品
- ★第54回高校生フォトコンテスト 出品 1年 三浦 絢
- ★郷土芸能同好会
- ★郷土芸能同好会企画「百葉苑」慰問公演(5月10日:特別養護老人ホーム百葉苑)
- ★客船「セブンシーズ・マリナー」入港歓迎事業演舞(5月12日:宮古市)
- ★郷土芸能フェス2025演舞(7月27日:岩泉町)
- ★第58回東北学校保健大会歓迎アトラクション演舞(8月7日:盛岡市)
- ★特別養護老人ホームリアス倶楽部敬老会演舞(9月15日:田野畑村)
- ★企業の森交流事業演舞(9月16日:岩泉町)
- ★高士大学紫陵祭演舞(10月12日:花巻市)
- ★第48回岩手県高等学校総合文化祭郷土芸能部門発表会  
(10月17日:北上市文化交流センターさくらホール) 優秀賞1席
- ★いさわ商工秋まつり演舞(10月25日:奥州市)
- ★第14回遠野市郷土芸能共演会演舞(10月26日:遠野市)
- ★令和7年度田野畑村芸能フェスティバル演舞(11月2日:田野畑村)
- ★岩泉町表彰式アトラクション演舞(11月21日:岩泉町)
- ★44周年パール大誕生祭アトラクション演舞(11月23日:北上市)
- ★三陸海岸魚菜王国実行委員会30周年記念イベントアトラクション演舞  
(11月24日:宮古市)
- ★ひろせ秋フェスタ演舞(11月29日:奥州市)

家庭クラブ

★令和7年度岩手県高等学校家庭クラブ連盟  
沿岸地区研究発表大会 ホームプロジェクトの部  
最優秀賞 1年 小崎 はな  
「味覚変化の理由を解き明かせ〜私の2つの日常の味〜」



味覚変化の理由を解き明かせ〜私の2つの日常の味〜

★第75回岩手県高等学校家庭クラブ連盟  
研究発表大会 ホームプロジェクトの部  
優秀賞 1年 小崎 はな

「味覚変化の理由を解き明かせ〜私の2つの日常の味〜」



### 郷土芸能同好会 報告

#### 「県大会を終えて」

郷土芸能同好会会長 工藤 敬士

昨年の八月に三年生が引退し、私たちは一年生十一名、二年生十二名の計二十三名で活動してきました。部活動との兼部をしている人が多くいるため全員揃っての活動は少なくなっていました。忙しい中で指導に来てくださるコーチとともに練習に励みまし

た。私たちは、コーチの指導の下、腰を下げることや、目線・足の形など基本



的な部分に重点を置き、県大会に向けて練習をしてきました。昨年度は、優秀賞第二席と悔しい思いをしたので、その悔しい思いを胸に県大会の演舞に臨みました。結果は優秀賞第一席。全国大会への切符を手にすることができました。一生懸命指導してくださいました先輩方・コーチ、応援してくださいました地域の方々、そして支えてくださった保護者の方々や先生方のおかげです。本当にありがとうございました。今後は全国大会に向け、今まで以上に練習に励んでいきたいと思えます。これからも応援をよろしく願います。

### デルズ派遣報告

#### 海外派遣を通して学んだこと

佐々木 伶菜

海外派遣に参加して、学んだことが三つあります。

一つ目は、文化の違いです。例えば、日本では主食が米で箸を使って食事をしますが、アメリカでは米はほとんど出ず、スプーンやフォークを使って食べるのが一般的で、日本との違いを強く感じました。

二つ目は、積極的に行動することの大切さです。最初は英語で話すことができませんでした。しかし、相手が笑顔で話しかけてくれたことで、気軽に会話することができました。聞き取れなかったり、言いたい単語が出てこ

なかったりすることもありましたが、翻訳機を使いながら多くの人と交流することができました。

三つ目は、支えてくれる人への感謝の大切さです。海外派遣に参加する中で、現地へ受け入れてくれたホストファミリーや学校の先生、日本で準備をしてくださった先生方や家族の支えがあつてこそ、この経験が成り立っているのだと強く感じました。特に、アメリカの硬貨を使うのが難しかった際に、支払いを手伝ってくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

私はこの経験を通して、間違いを恐れずに学ぶ姿勢と自分から行動することの大切さを学びました。今後は学校生活の中でも、間違いを恐れずに挑戦し、コミュニケーション力をさらに高めていきたいです。この海外派遣は、私にとって自分自身を成長させる貴重な経験になりました。



同窓生の活躍



デンタルK開業三十五年目  
上山 靖(昭和五十六年度卒)  
デンタルK代表

昭和五十六年度に卒業し、東京の歯科技工専門学校(夜間)に入學と同時に、昼は技工所に勤めました。進路を決めたのは、卒業の四か月前だったのですが、担任の先生には大変ご迷惑をおかけしたことを覚えています。

国家試験合格後、東京の歯科医院に就職しました。六年たった頃に、地元(の歯科医院から)「帰ってこないか」と話があり、Uターンすることを決断しました。当時勤めていた院長に話したら、技工物を送るから仕事をしてくれないか?と言われ、悩んだ結果仕事を受けることにしたのですが、それからが大変でした。東京から実家に機材を送り、親父に内装のお願いなど。友達に話したら仕事を送ってあげるから頑張れと言われました。

地元に戻ってからは、昼は歯科医院、家に帰ってからは技工所という生活を送りました。気がつけば技工所の方が忙しくなり、デンタルKを開業する決意をし、現在に至ります。

地元では、消防団・商工会青年部長・県PTA副会長・岩泉高校PTA会長を務めました。今はスポーツ少年団本部長をしています。小学校低学年を対象にしたスポーツ活動「田野畑キッズ」にも積極的に参加し、プール・スキー・時には鬼ごっこなど、子供達に体を動かすことの楽しさを感じてもらえるように工夫しながら一緒に楽しんでいます。

仕事を通して色々な人に支えられ、地元の活動で地域とのつながりを感じ、子供達を通し元気を分けてもらっています。

すべてが人と人との繋がりでした。皆さんも、色々な人と巡り合うと思います。一期一会を大切に歩いて下さい。



宮古支部 活動報告

笑顔の再会

宮古支部事務局 三浦 晃

宮古支部の創立は平成五年五月、本校の創立五十周年を期して、会員相互の親睦を図り本部と母校の発展に寄与することを目的に会員数八十三名をもって活動が始まりました。

その後、本校同窓会のご支援の下、年に数回理事会を招集し会報を発行する等して総会を継続してまいりましたところ、コロナ禍で中断を余儀なくされ、令和七年度は五年ぶりの開催となりました。その間に、顧問の他、大先輩のお二人は米寿をお迎えになりましたので、懇親会は「米寿を祝う会」として、十六名という少人数ながら、本校同窓会からも副会長二名様のご出席を賜り、盛会に終わることができました。

宮古支部管内には、大勢の卒業生が在住していることは承知していますが、新規会員の勧誘には課題も多く、今後も還暦を中心に年祝い年代に声掛けをさせて頂きながら、宮古支部の維持存続に尽くしたいと考えております。会報をご覧の各位には、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



岩泉高校同窓会東京支部総会

30年余ぶりに開催、再建へ

岩泉愛・泉高愛一で町興し、  
高校発展のためにご協力を!

東京支部再建準備委員会  
準備世話人代表 三上 利栄

今年は何の年、「飛翔の年」と念じています。自己紹介ですが、私が高校を出たのは一九五二年卒、七十五年前です。終戦時の困難時、希望に燃えて勉強した思い出いっぱいです。

今回、偶然に三十数年ぶりに、東京支部を再建することとなり夢いっぱい毎日です。実は、去年6月、岩泉町ふるさと会が開催され、隣席の岩泉町副町長三浦英二さんから、「高校同窓会東京支部は?」と話があり、私が、「しばらく聞いてはいない。私が顧問ですが、役員の主な方々は他界です。」との話が始まりです。副町長さんも出席されて七月には十人で相談、九月に準備会、十一月には準備委員会を開催し、今年五月十六日再建総会開催の予定となっております(場所は未定)。次年度総会は再建総会で確認します。再建総会には五十人の出席が希望ですが、開店休業を開店操業へは並大抵以上の力が求められています。副町長さんの、町興し、高校存続の情熱に打たれて私たち同窓生は全力を挙げます。「岩泉愛・泉高愛一」の情熱・副町長の熱意は必ずや開花すると確信しています。みなさんのご協力を切にお願いします。

(一月十二日寄稿)

令和7年度 同窓会年会費納入者一覧 (令和7年2月1日～令和8年1月31日納入分まで)

姓 名	金 額	姓 名	金 額	姓 名	金 額	姓 名	金 額
佐々木 大 稔	¥2,000	及 川 道 子	¥3,000	北 川 保 子	¥1,000	澤 口 泰 俊	¥2,000
上ノ澤 芳 康	¥5,000	馬 場 修	¥3,000	上川原 一 夫	¥1,000	大 森 郁 雄	¥3,000
大弓川 和 徳	¥3,000	高 橋 範 子	¥30,000	工 藤 昌 雄	¥5,000	畠 山 貴美恵	¥2,000
遠 藤 昭 男	¥2,000	久保居 タミ子	¥1,000	三 上 義 和	¥1,000	深澤口 均	¥3,000
八重樫 和 子	¥2,000	橋 本 康 光	¥20,000	三 上 貴 史	¥1,000	工 藤 茂 範	¥2,000
八重樫 恭 生	¥3,000	佐々木 哲 夫	¥3,000	木 村 正 巳	¥2,000	佐々木 寛 幸	¥1,000
菊 池 義 彦	¥2,000	早 野 かづ子	¥2,000	中 村 行 宏	¥3,000	菅 原 雄 樹	¥2,000
三田地 勝 美	¥2,000	中 村 謙 一	¥2,000	加 藤 敦 子	¥2,000	菅 原 淑 子	¥2,000
似 内 義 友	¥2,000	田 鎖 英 明	¥3,000	米 川 列 子	¥10,000	佐々木 豊	¥1,000
熊 谷 良 一	¥6,000	田 鎖 孝 子	¥1,000	安 藤 勝 夫	¥2,000	穂 高 寛 一	¥1,000
八重樫 勇 八	¥1,000	田 鎖 苗 美	¥1,000	前角地 良 幸	¥3,000	村 松 満 雄	¥1,000
竹 花 恵 子	¥2,000	山 崎 良 子	¥1,000	穂 高 貞 夫	¥2,000	畠 山 浩 二	¥2,000
中 村 利 久	¥2,000	熊 谷 由 基	¥10,000	羽 生 修 二	¥2,000	畠 山 武 恒	¥5,000
佐々木 健 次	¥3,000	中 村 公 二	¥2,000	佐々木 良 治	¥1,000	熊 谷 優	¥1,000
齋 藤 ウ タ	¥3,000	佐々木 沙 羅	¥1,000	澤 本 清 司	¥2,000	村 上 宏 二	¥2,000
昆 野 裕 治	¥1,000	堀 井 りり子	¥1,000	佐々木 勝 彦	¥1,000	中 村 知 愛	¥3,000
昆 野 ゆかり	¥1,000	玉 澤 恵 子	¥1,000	佐々木 幸 子	¥1,000	佐々木 幸 一	¥1,000
昆 野 翔 太	¥1,000	村 上 昭 男	¥3,000	佐々木 久 幸	¥4,000	藤 田 和 久	¥1,000
佐々木 芳 利	¥5,000	茅 野 静 江	¥2,000	佐 藤 周 一	¥5,000	熊 谷 正 志	¥1,000
三 浦 晃	¥5,000	田 鎖 昇	¥3,000	佐 藤 昇	¥3,000	中 村 透	¥5,000
畑 中 昇 平	¥1,000	佐々木 利 和	¥2,000	坂 本 悦 子	¥2,000	竹 花 恵美子	¥1,000
佐々木 實	¥2,000	島 田 安 子	¥10,000	岩 本 敦 子	¥2,000	畠 山 則 政	¥2,000
武 田 保 男	¥3,000	高 鼻 美智子	¥1,000	田 鎖 康 之	¥2,000	鈴 木 玲 子	¥5,000
戸 花 喜美子	¥2,000	山 下 継 男	¥2,000	工 藤 恵美子	¥1,000	佐 藤 蓉 子	¥2,000
作 山 覺	¥2,000	藤 田 博 成	¥1,000	和久石 清 孝	¥5,000	北 川 恵 子	¥1,000
上ノ澤 一 彦	¥1,000	三 上 陽 一	¥2,000	八重樫 巴	¥3,000	三 上 行 雄	¥3,000
安 藤 正 雄	¥2,000	石 川 やよい	¥5,000	中 村 蓮	¥2,000	三 上 恵 子	¥1,000
菅 沼 戌	¥3,000	佐々木 研 一	¥3,000	大 崎 芳 江	¥5,000	三 上 徳 治	¥1,000
根木地 俊 機	¥5,000	新 屋 由美子	¥1,000	中 村 紀 雄	¥2,000	三 浦 真 澄	¥1,000
遠 藤 誠 治	¥1,000	吉 田 郁 子	¥2,000	三田地 幸 蔵	¥2,000	鈴 木 晴 江	¥1,000
坂 本 文 也	¥2,000	漆真下 正 男	¥5,000	三 上 潤	¥2,000	佐々木 忠 明	¥1,000
千 葉 英 雄	¥1,000	工 藤 久 也	¥2,000	吉 田 光 彌	¥1,000	千 葉 優 治	¥2,000
植 村 敏 幸	¥2,000	渡 邊 正 子	¥1,000	木 村 敬 幸	¥2,000	工 藤 充	¥25,000
菊 池 孝 広	¥2,000	山 口 けい子	¥2,000	有 原 常 裕	¥3,000		

令和7年度分 387,000 円

会費納入のご協力、本当にありがとうございました。

掲載に関しては十分注意しておりますが、お気づきの点がありましたら事務局までお知らせください。

令和7年度 同窓会役員

役 職	氏 名	年 度	役 職	氏 名	年 度	役 職	氏 名	年 度
会 長	三田地 泰 正	42	理 事	佐々木 勝 彦	50	理 事	遠 藤 淳	小川H 2
副 会 長	佐 藤 周 一	37	理 事	有 原 常 裕	50	理 事	畠 山 貴美恵	H14
副 会 長	菅 原 淑 子	38	理 事	大弓川 和 徳	52	監 事	佐々木 久 幸	H3
副 会 長	佐々木 菊三郎	田野畑42	理 事	田 鎖 英 明	53	監 事	遠 藤 光司朗	H9
副 会 長	上ノ澤 芳 康	46	理 事	熊 谷 英美子	54	事 務 局	近 藤 孝	総務課
副 会 長	熊 谷 正 志	小川46	理 事	佐々木 和 江	55	事 務 局	細 田 富士子	総務課
理 事	長 崎 基 一	小本42	理 事	小 松 義 和	59			
理 事	武 田 保 男	48	理 事	佐々木 誠	60			